

2020年9月11日 第3335回例会

於： 横須賀商工会議所



- <点鐘・開会> 12:30 岡田 会長
<斉唱> 「手に手つないで」
<ゲスト紹介> *東京五輪内定 ウィンドサーフィン選手
(ミキハウス所属) 須長 由季 様
*三浦学苑高等学校 校長 吉田 和市 様
*三浦学苑高等学校3年生 三浦 彩夏 様
*㈱タウンニュース社横須賀支社 支社長 安池 裕之 様
*横浜銀行横須賀支店 理事支店長 若松 滋俊 様
<ビジター紹介> *葉山ロータリークラブ 土佐 洋子 様
*横須賀北ロータリークラブ 芹澤 達之 様
*横須賀西ロータリークラブ・
須長由季横須賀応援団 会長 小池 克彦 様

- <会長報告> *ガバナー事務所より
・国際ロータリー第2780地区2020-21年度地区大会について
日時：10月18日(日) 14:00~16:40 場所：鎌倉芸術館
クラブ出席者：会長・会長エレクト・幹事
・奉仕プロジェクト委員会コロナ禍におけるアンケート依頼について
・2020年規定審議会立法案(制定案)地区提案承認の件について

- *須長由季横須賀応援団 小池会長より挨拶
<委員長報告> *社会奉仕委員会 加賀本副委員長よりオリンピック応援募金のお願いについて
*平松会計より2019-20年度収支会計 報告
*高橋監事より2019-20年度会計監査 報告

- <幹事報告> *ガバナー月信 No. 3
*例会終了後第3回理事役員会 開催

- <出席報告> *出席委員会 小林(-)委員長より9月11日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メークアップ数	出席率
116名	104名	76名(8名)	28名	3名	75.96%

<ニコニコ報告>

- ・土佐 洋子 様 (葉山RC) おじゃまいたします。須長選手、応援しています!
- ・芹澤 達之 様 (横須賀北RC) 本日はよろしくお願ひいたします。
- ・小池 克彦 様 (横須賀西RC) 本日、須長由季横須賀応援団代表としておじゃましました。ご協力をよろしくお願ひ致します。
- ・三 役 東京オリンピック内定ウィンドサーフィン選手 須永由季様、ようこそお出で下さいました。本日の卓話宜しくお願ひ致します。
- ・梁 井、高橋(務)、波 島、福 西、大 石、鈴木(豊)、猿 丸、小山(隼)、大 竹、高橋(隼)、中 山、勝間、若麻績、石 田、杵 渕、徳 永、藤 村、山 田、前 田、Loknath、勝 見、前 川、齋藤(隼) 各会員
東京オリンピック内定ウィンドサーフィン選手 須永由季様、ようこそお出で下さいました。卓話楽しみにしています。
- ・三 役 三浦学苑高等学校吉田校長先生、3年生三浦さんそしてビジターの皆様ようこそお越しくださいました。
- ・小山(隼)、波 島、鈴木(隼)、高橋(隼)、角 井、福 西、杵 渕、江 沢、北 村、齋藤(隼) 各会員
三浦学苑高等学校吉田和市様、3年生三浦彩夏様、ようこそお出でくださいました。

- ・高橋 倫、佐久間、松本 剛、加賀本、渡 邊、小林 倫、澤 田、石 田、勝 間、勝 見、物 井、吉 田、齋藤 眞 各会員
葉山RC土佐洋子様、横須賀北RC芹澤達之様、横須賀西RC/須長由季横須賀応援団
会長小池克彦様、(株)タウンニュース社横須賀支社長安池裕之様、ようこそお出で下さ
いました。
- ・平 松、石 田、小林(-) 各会員 誕生日祝いとして
- ・鈴木 豊 会員 前回の卓話者、清水様より今朝Mail がありました。「本日出張の為、現在横須賀上空通
過中。RC会員の皆様には是非宜しくお伝えください」との事でしたのでお伝え致します。
- ・鈴木 倫、畑、加藤 倫、臼 井、瀬 戸、八 巻、岡 田、中 村、
後 藤、川 出、立 石、田 村、福 西、角 井、高橋 倫、鈴木 豊、
石 田、澤 田、杵 渕、小林(-)、三 堀、長 尾、勝 見、齋藤 眞 各会員
織茂明彦会員、長きにわたり横須賀の賑わい、繁栄にご尽力くださいました。お疲れ様
でした。
- ・木 村、小 平、岡 田、上 林 各会員 大阪なおみ、全米オープン決勝進出おめでとう！2度目の
優勝目指し頑張れ！

<三浦学苑（三浦彩夏さん）よりオリンピック応援Tシャツ贈呈>

<卓 話> 「1年先のスタートラインに立つために」

東京五輪内定 ウィンドサーフィン選手
(ミキハウス所属)
須 長 由 季 様

ご紹介に預かりました須永由希と申します。今回このような貴重な機会をいただきありがとうございます。初めてのことでなかなか準備も進まず少し自信がないところもありますが、精一杯、海とウィンドサーフィン、セーリングとは何かを皆さまにご紹介できればと思っております。

まず、私の自己紹介ですが、1980年生まれなので割とっていません(笑)。今年、40になります。埼玉県出身でウィンドサーフィン歴は、大学に入学した時に始めたので、かれこれ20年近くになります。海のない埼玉で育ったので、18歳までウィンドサーフィンというものを全く知らず、良くも悪くも海に対するイメージがありませんでした。格好がいいし楽しそうだな、との思いだけで始めたのですが、もともと大学が強豪だったので、自然に男性選手たちにもままれ、気が付いたらインカレで優勝することができ、そして今日に至ります。一時、



体格が日本人離れしているとのことで、ヨットのセーリングでオリンピックを目指さないか、と強化委員の方に誘われて、大学卒業後に種目を変えたこともありましたが、やはりウィンドサーフィンのほうが好きだな、と思ってウィンドサーフィンの方に戻りました。アテネ五輪はセーリングで挑戦しましたが負けてしまい、ウィンドサーフィンに戻って北京五輪を目指したものの世界の選手と戦う経験不足もあり選考に漏れま

した。その後、世界選手権やワールドカップに出場することで経験を積むことで3度目の正直でロンドン五輪に出場、オリンピックの夢を掴むことができました。

(ここから、スライド写真を見ながら) これが国旗を背負ってレースに挑んだロンドン五輪の写真です。同じような艇が並んでいます、選手全員に同じものが支給されて、それを各々チューンナップして参加しました。だいぶ顔が若いなと自分でも思います(笑)。次のスライドです。皆さまには想像がつかないかも知れませんが、海の上のスポーツなので一度海に出してしまうと2~3時間戻らないので、コーチが同乗するコーチボードの上で飲み物を飲んだり、レースの間にミーティングを行ったり、フィードバックを受けたり、海の上で次のレースに向けた準備をします。次は、ロンドンで取材を受けている写真。ウィンドサーフィン国内の競技人口が少ないこともあり、海外が中心のスポーツとなるため、殆どの大会が海外で行われます。この写真はマイアミのワールドカップです。これは、昨年の世界選手権がイタリアのガルダという標高の高いきれいな湖で開催された時のものです。風と水があればレースができるのでロケーションの良いところで開催されることもあり、私はここ、ガルダが世界で一番好きです。一方、昨年、江ノ島で行われたワールドカップはかなりハードで、嵐のようなコンディションでした。

私はワールドカップとオリンピックとは別に、プロとしての活動も行っています。プロのウィンドサーフィンはとてもアグレッシブでスピード感があり、見ていてとても楽しいレースだと思います。この写真は多くの選手が力を注ぐ「TSUKASAカップ」という日本で一番賞金をいただける大会で優勝した時のものです。私は普段、津久井浜で活動しているのですが、NHKから取材を受けたこともありました。(インタビュー動画視聴) NHKがウィンドサーフィンを採り上げて下さったのは、津久井浜でワールドカップが行われたからで、津久井浜で練習している私としても大変喜ばしく貴重な体験でした。このワールドカップは残念ながらコンディションが整わず、余り満足のいくレースはできませんでしたが、横須賀をアピールする良いチャンスになったのではないかと思います。また、私が横須賀でできることは何かと考えると、ウィンドサーフィンの良さをもっと知ってもらいたいですし、子供たちの役にも立ちたいと思っています。先日、タウンニュースにも採り上げていただきましたが、津久井浜で子供たちにウィンドサーフィンを教えるイベントを行いました。

普段の私は、横須賀さいか屋3階子供服「ミキハウス」の店頭で仕事をしています。かなり顔が黒いので、皆さま来ていただくと「何かスポーツしているの?」と必ず聞かれるくらい、百貨店のなかでも目立つ存在です。制服を着ていると、今と全く雰囲気が違うと思います。このようにウィンドサーフィンをしつつ百貨店で仕事をしています。ここまでが私の紹介になります。

ここからは、セーリングとは、ウィンドサーフィンとは何かを皆さまにご紹介できればと思っています。オリンピックの種目ではセーリングの枠組みにウィンドサーフィン級があると捉えてください。ウィンドサーフィン級の歴史は浅いので、日本人ではまだメダルが取れていないのですが、セーリングのヨット470級では1996年のアトランタ五輪で女子選手が銀メダルを獲得、2004年のアテネ五輪では男子選手が銅メダルを取るなど強いクラスもあります。皆さま、そもそものようにレースを行うのか、ルールイメージが湧かないと思いますので、動画でご紹介させていただきます。(動画①を視聴)これがオリンピックで戦うセーリングです。私は、その中のウィンドサーフィン級「RS-X」、そちらに飾ってある道具を使って、動画にも説明があったようなルールで競います。せっかくの機会なので、セーリングの他の種目についても動画でご紹介できればと思います(動画②を視聴)。最後に説明のあった「RS-X」のセールの高さは490cmで、男子は500cm以上あり、それを操ります。ウィンドサーフィンでは風がないときは自分でパンピングと言って自ら漕いで進ませる必要があるため、どの種目よりも強靱なフィジカルが求められるとされています。

● 神奈川県ホームページ 「セーリングPR動画」

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/i7e/cnt/f535016/sailingvideo.html>

- ・動画①「セーリング競技のルール」
- ・動画②「セーリング競技10種目の紹介」



続いて、私がオリンピック代表に決まった時のインタビュー映像をご紹介します。(インタビュー動画を視聴) この時は今年のオリンピックに向けて「よしこれから頑張るぞ!」と思っていましたが、1年延期が決まって、基本的には海外に出て行って練習するしかない状況です。オリンピックまでに遠征費750万円やコーチ・人件費や競技経費などかなりの費用が必要になります。特にセール(10万円/枚)は消耗が激しく、2回大会に出るとレースでは使い物にならなくなってしまいます。皆さまのお手元にございますが、横須賀市のほかにも、応援団も立ち上げて

いただき、資金を集めています。

かなり駆け足になってしまいましたが、セーリング、そして、私のことを少しでも知っていただけたのであれば嬉しいです。オリンピックは1年延びてしまって、先ほど申し上げた経費が余計に掛かっていますが、私自身、常に目標に向かって生活をする、一度きりの人生を悔いなく歩んでいくことを大切にしています。来年オリンピックがあるかどうか色々と言われていますが、考えだしたらキリがないので、目の前の目標、今日はどのような練習をするのか、どの課題を克服するのか、日々一歩ずつ前に進んでいけば、その先に自分の未来・将来があるのかなと思っています。

今日も練習してからこちらに参りました。皆さま、共感していただけたら応援の方、宜しくお願いします。ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 岡田 会長

週報担当 根田 拓哉